

Eneliver会社紹介資料

2025年11月



Strictly Confidential

本資料の無断転載・複写・転用等を禁じます



“家庭と施設のエネルギーを最適化する 次世代型のソリューションバイダー”

私たちは、最先端のテクノロジーと現場力で、CO₂とエネルギーコストゼロの快適なライフスタイルを実現することを使命としています。

EV充電インフラをはじめ、太陽光発電、蓄電池、エネルギー・マネジメントシステム（EMS）などを組み合わせ、安心・快適にエネルギーを利用できるトータルソリューションを提供しています。

社名

Eneliver株式会社（エメリバー）

代表者

代表取締役社長 中島 杉匡

所在地

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場2丁目7-11 コーポ高田102

設立

2022年6月

資本金

70,000,000円(資本準備金を含む)

事業内容

電気自動車の充電インフラ、太陽光発電システム、蓄電池等の設置及び運営 等

取引銀行

三井住友銀行、みずほ銀行、日本政策金融公庫、きらぼし銀行

URL

<https://eneliver.com/>

【EV充電サービス】

ニーズに合わせて必要なサービスだけを選べる、
豊富なソリューションラインナップ

OUR SERVICE
EV充電サービス

Solving all problems
related to EV charging facilities

EV充電に関する課題は、Eneliverがすべて解決



【太陽光発電 & 蓄電池】

データとテクノロジーを活用した、
スピード感ある顧客提案の実現

OUR SERVICE
太陽光発電・蓄電池

Making solar power
more accessible

初期費用0円から、太陽光発電をもっと身近に



- ・EV充電器の導入から運用管理までトータルサポート
- ・充電管理クラウドシステムや使いやすいアプリもご用意
- ・自社製の高機能充電器に加え、用途や出力に応じ他社製も柔軟に提案
- ・住宅・事務所・商業施設など、あらゆる場所への設置に対応

- ・太陽光パネルや蓄電池、V2Hを初期費用0円から導入可能
- ・独自の自家消費・経済性シミュレーターで、費用対効果が可視化
- ・EMSを組み合わせて、電力消費を最適化、電気代をさらに削減
- ・パートナー向けに図面や見積書の簡単作成AIツールを提供予定

国内においても、欧米同様、インフラの拡充に合わせて EV充電スマート化のニーズが高まっている



電力会社
施設オーナー

自動車会社
CPO※

※CPO : Charge Point Operatorの略。充電サービス事業者を指す。

電気代・運営費を削減したい

従業員・ユーザーの
満足度・利便性を向上
させたい

EVを太陽光発電や
蓄電池と連携させたい

社有車をEVに切替えたい

運営の利便性を向上させたい
(既存サービスとの連携・
認証課金・データ分析)

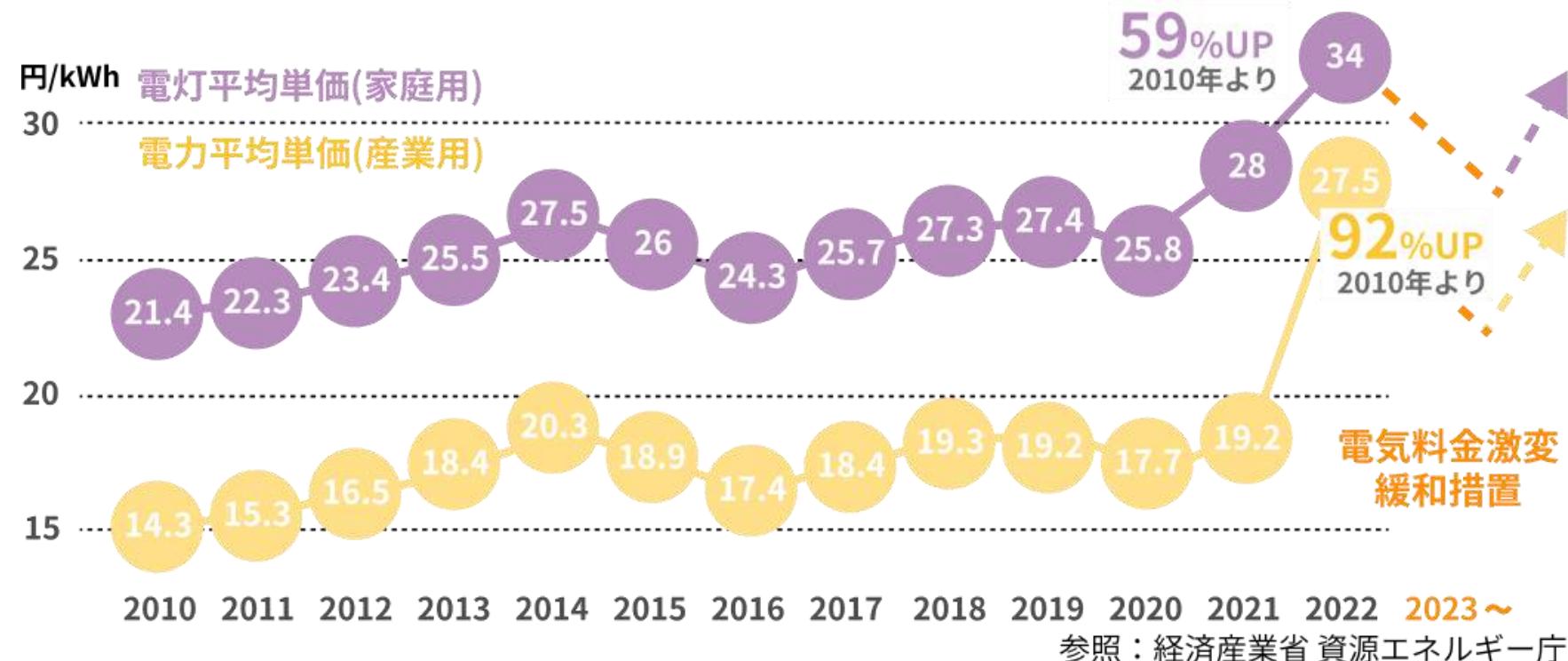
EV充電器を「どう設置するか」から
「どのように運用するか」に焦点が変化

① 電気代高騰

近年、火力発電の燃料費上昇や再生可能エネルギーの賦課金増大により、電力コストは依然として高騰しやすく、不安定な状況が続いています。

② 災害対策

地震や台風などの自然災害による停電リスクに備えるため、系統電力に完全に依存しない独立電源の確保が重要です。蓄電池やEVを活用した非常用電源システムを構築すれば、停電時でも安心です。



参照：経済産業省 資源エネルギー庁

EV充電器/ V2H、太陽光発電、蓄電池、EMSをワンストップ対応可能

EV充電サービス

- ✓ 自社製を含めた充電器の豊富なラインナップ
- ✓ EV充電を効率的に運用可能なソフトウェア

太陽光発電・蓄電池

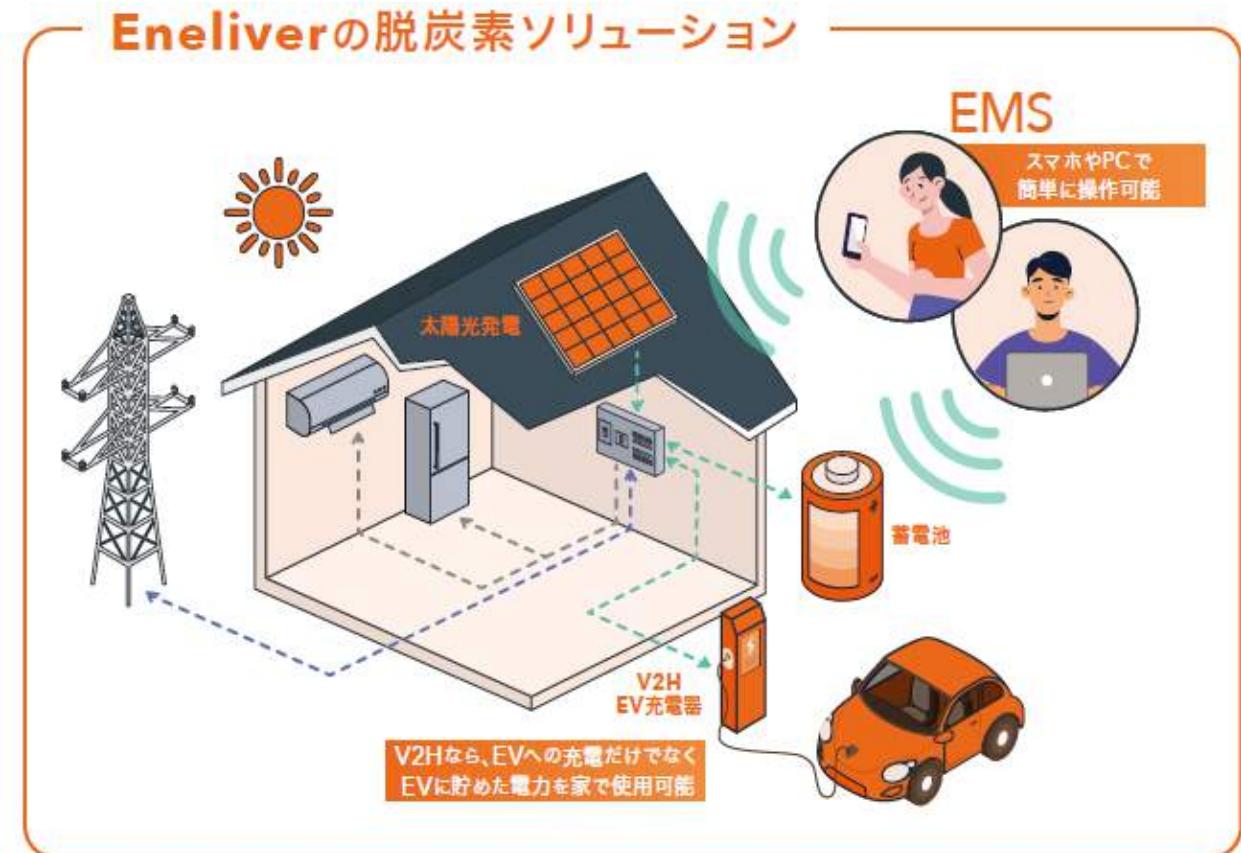
- ✓ 屋根形状や築年数に応じた最適な機器選定
- ✓ 費用対効果の可視化されたシミュレーション

EMS

- ✓ 自動制御で電気代削減とレジリエンス向上

共通

- ✓ 設置から保守、補助金までワンストップで対応
- ✓ 戸建/集合住宅/事務所/公共施設まで全国対応
- ✓ 初期費用0円から導入可能なプランをご用意



電気代削減、レジリエンス向上、脱炭素化・不動産価値・利便性向上を実現！

利用シーンや顧客像に応じて、適切な充電器をご案内いたします

EVコンセント



普通充電器



急速充電器



出力	3kW
利用時間	5~10時間
1時間充電走行距離	約20km

出力	6kW
利用時間	2~5時間
1時間充電走行距離	約35km

出力	50kW
利用時間	30分前後
1時間充電走行距離	約300km

出力	90kW~
利用時間	10分前後
1時間充電走行距離	約600km



※選べる 2 カラー

スペースブラック
SPACE BLACK

パールホワイト
PEARL WHITE

- ✓ 6 kWの大出力、ケーブル付き壁掛け型(スタンド設置可)
- ✓ 國際通信規格OCPP対応、通信機能付き(Wi-Fi, LAN, 4 G)
- ✓ クラウドサービスと連携して、遠隔管理・監視やデジタル課金、出力制御が可能
- ✓ 軽量(3.8kg)・小型(344 x 192 x 100 mm)、屋外設置可
- ✓ 国内最高水準の防水防塵規格(IP65)と耐衝撃性(IK10)
- ✓ RFID(認証)カード対応
- ✓ 特定計量制度対応で充電量(kWh)ベースで課金可能
- ✓ 充電インフラ補助金対象(2026年春予定)

Eneliver Controller ~EV充電コンセント用コントローラー~



利用イメージ



*本製品の利用には、別途クラウドサービス契約への加入が必要となります。
また、Wi-Fi環境が必要となりますので、屋外利用可能なWi-Fiルーターをオプションで販売いたします。

*本製品の仕様上、コントローラー側でのOCPP電流制御機能はありません。
クラウドサービス上の輪番充電機能、もしくは、モード2充電ケーブル側の電流制御機能をご利用ください。
その他のOCPP機能についての不明点は、カスタマーサポートにお問合せください。

*上記イメージの充電コンセントはパナソニック製 WK4322S及びWK4422Sです。

- ✓ 国際通信規格OCPP対応、通信機能（Wi-Fi）搭載
- ✓ クラウドサービスと連携して、遠隔管理・監視やデジタル課金、出力制御が可能
- ✓ 既設コンセントへの後付け設置も可能
- ✓ 手軽にコンセント1台からの設置が可能
- ✓ 屋内・屋外設置可
- ✓ 集合住宅や事務所・工場、月極駐車場など、幅広い用途で利用可能
- ✓ 充電インフラ補助金対象
(デマンドコントローラー及び課金デバイス)

Eneliver Cloudが描くEV充電の新時代

運営の簡素化と収益性の向上

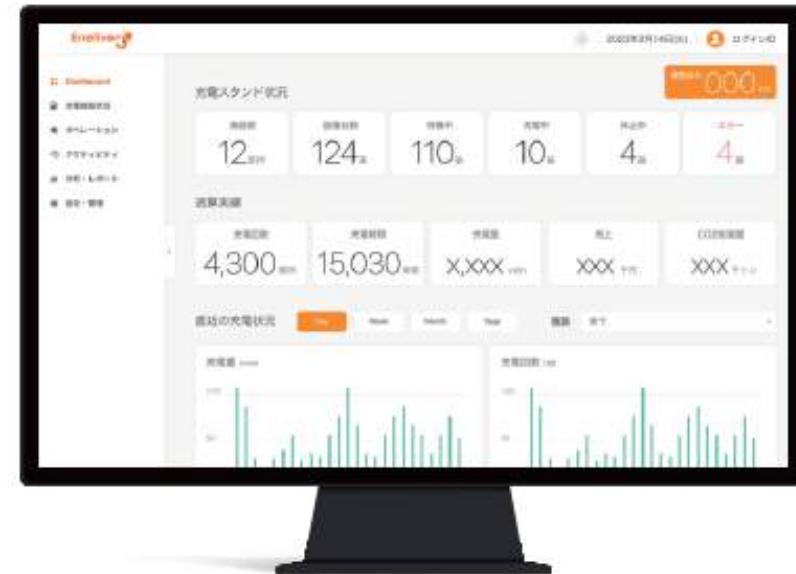
Point
01

OCPP1.6J、OCPP2.0.1に対応

Eneliver製充電器はもちろん、
他社製・普通・急速のあらゆる充電器を一括管理

Point
02

事業者様向けにSaaS/API/ホワイトラベルでの提供も可能



Eneliverクラウドでできること

遠隔管理・監視



現場に行かずともPCや
スマホから遠隔管理

デジタル課金



料金設定や
クーポン発行が可能

出力制御



充電最大出力を
柔軟に設定

セキュリティ対策



施設事情に合わせて
セキュリティ対策

スケジュール機能



充電時間を予約し
自動で充電開始

データ分析



充電器ごとに
利用データを解析

車両管理



EV社有車の利用状況や
導入効果を可視化

EMS



エネルギー消費を最適化し
電気代を削減

＼簡単・便利・無料／



業界初![※]

公共充電器も、自宅のマイ充電器管理にも使える万能EV充電アプリ

※弊社調べ。2023年3月時点

Point
01

マッピング～充電開始までスマート

- ✓ 日本全国のEV充電スポット、満空情報・機種・料金も検索できる
- ✓ アプリからQRコードをスキャンして充電開始と簡単操作

Point
02

充電中～充電後の機能も充実

- ✓ 充電状況がタイムリーに確認できる
- ✓ 充電完了時は通知で受け取ることもできる
- ✓ 充電履歴をダッシュボードで確認できる

Point
03

マイホーム機能

- ✓ 自宅の専用充電器を登録して遠隔管理できる
- ✓ 電気代が安い時間帯に充電を予約して電気代を節約
- ✓ 近隣住民向け公共シェアにより収益獲得

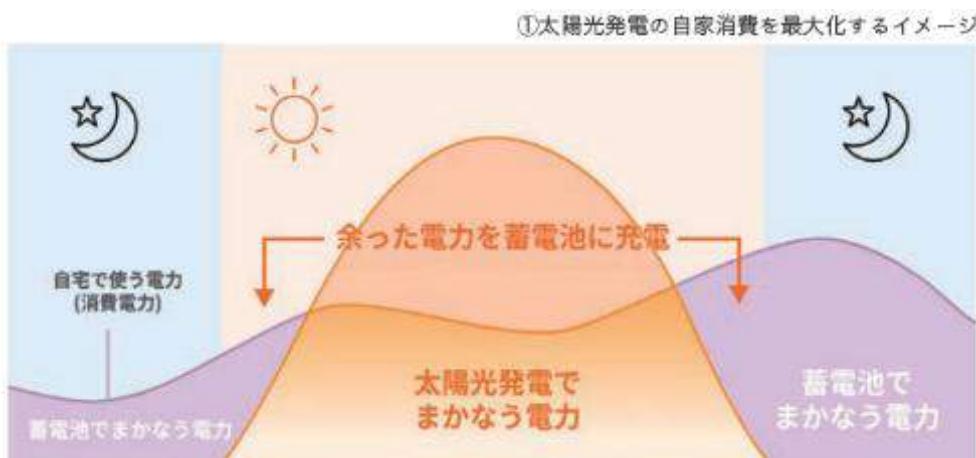
エネルギー消費を最適化し、電気代を削減します



EV充電器やV2Hに加え、施設の消費電力、太陽光発電、蓄電池の稼働状況をリアルタイムで「見える化」します。さらにスマート充放電モードを利用することで、過去の使用データや天気予報、電力市場価格などをもとに、AIとアルゴリズムがEV車両と蓄電池の充放電を最適に「自動制御」します。

- Point 01** 電力会社や機器メーカーに縛られずに複数のエネルギー機器を一元管理
- Point 02** デマンド目標値の動的制御や電力市場価格にも連動

電気代を削減する3つの機能



①太陽光発電の自家消費を最大化

昼間に余った電力を蓄電池やEVに充電し、夜間は蓄電池やV2Hを使って蓄えた電力を建物に供給することで、電力会社からの買電量を減らします。

②デマンド制御によるピークカット

施設の電力需要とEV充電のデマンドを動的に調整

③電力価格に連動した充放電タイムシフト

電力価格の安い時間帯に蓄電池やEVを充電し、高い時間帯には蓄えた電力を使用することで従量料金を削減できます。

自社で設備を所有せず、施設オーナーやEV充電事業者に機器&工事やクラウドサービスを提供することで収益獲得



ソフトウェア + 機器販売
+ 設置工事 + 運用保守

ソリューション
プロバイダー

施設オーナー

例) 戸建住宅、集合住宅、
事務所、公共施設

エンドユーザー



EV充電事業者

例) 電力会社、CPO、不動産

利便性向上

運営効率・収益性・
ユーザー利便性向上

※CPO : Charge Point Operatorの略。充電サービス事業者を指す。

- GO株式会社様のタクシー産業GXプロジェクト



本プロジェクトは全国のタクシー事業者様と連携し、2030年までにEVタクシー2500台を供給、また充電器最大2900台を設置しタクシー業界の脱炭素の大規模な実証を進める業界横断の技術実証です。

Eneliverは、遠隔制御可能なOCPP[※]対応の6kW普通充電器Eneliver Wallboxを提供し、日本のタクシー業界における「EV普及」をリードする大きな取組に貢献します。

※OCPP (Open Charge Point Protocol) とは、欧米の充電器に標準採用されている国際通信規格のこと

- 電力会社様との業務提携や実証実験



東北電力株式会社様

同社事務所でのEVエネマネ実証や、寒冷地でのEVバスの共同実証実験にEneliver製品・サービスが採用されています。



九州電力株式会社様

同社の集合住宅向けEV充電サービス「PRiEV(プライブ)」をはじめ、EV充電インフラ普及に向けて業務提携契約を締結しています。



中国電力株式会社様

中国地方の集合住宅向けを中心に、EV充電インフラ普及に向けて業務提携契約を締結しています。

- 京セラみらいエンビジョン様「EMOVision」におけるOCPP対応クラウドプラットフォームの開発及び運用支援



京セラみらいエンビジョン株式会社は、国内有数のEV充電インフラの施工会社として、これまで多くの法人顧客向けに充電器を設置してきた実績があります。Eneliverは、本支援を通じて、同社が顧客へ提供する付加価値の強化に貢献します。

本プロジェクトでは、Eneliverが国内で先駆けて取り組んできたOCPP対応のEV充電クラウドプラットフォーム「Eneliver Cloud」の開発・運用を通じて培った知見を活かし、短期間・低コストで独自ブランドのEV充電サービス構築を実現しました。

- 日本最大級のEV充電ステーション「Decarbo. Station」



広島県福山市のDecarbo. Stationは2023年9月にオープンした、国内最大級のEV充電ステーションです。急速充電器3基、普通充電器60基を有しており、施設の電力は全て再生可能エネルギーで賄っています。

Eneliverの充電器と充電管理システムを導入しております。

戸建住宅・集合住宅・事務所・公共施設など、全国の施設に充電器1000口以上を導入済みです。また、最近では、特に住宅向けのEV充電と太陽光発電の導入件数が拡大しています。



充電設備	普通6kW×1台 (Zerox車)		
実施カテゴリ	賃貸公寓	具体的な施設	賃貸マンション
総事業者数	132	都道府県/都市名	山梨県甲斐市
登録業者	46	利用者	居住者
補助金	適用あり	料金プラン	スタンダードプラン
Eneliver Cloud	あり	デジタル課金	あり
運営開始時期	2024年1月	電力契約	既存電力会社の範囲で選択
備考	エネリバーに決めた理由 EV充電ができる駐車場を設置することで、居住者の利便性だけでなく、マンションの付加価値も向上できるのではないかと考えました。色々と比較しながら検討していく中で、Eneliverのスタンダードプランで利幅の大きい収益層ができる点が魅力的でした。		

充電設備	普通6kW×2台 (平河ヒューテック製)		
実施カテゴリ	目的営光施設	具体的な施設	クリニック
総事業者数	48	都道府県/都市名	香川県高松市
登録業者	40	利用者	施設訪問者
補助金	適用あり	料金プラン	0円プラン
Eneliver Cloud	あり	デジタル課金	あり
運営開始時期	2023年12月	電力契約	既存電力会社の範囲で選択
備考	Eneliverに決めた理由 実需時に適度な設備の非常に重視しててもEVが満充電できるのではないかと考え、EV充電器の設置を検討しました。そうした中で、EVでの来院者の利便性向上や、周辺のEV認定にも満足できると思いつき導入を決定。当社と比較し、エネリバーの料金プランが最も良かったので決手となりました。		

充電設備	普通6kW×1台 (Eneliver製)		
実施カテゴリ	目的営光施設	具体的な施設	宿泊施設
総事業者数	1室以上	都道府県/都市名	滋賀県北近畿郡白馬村
登録業者	Wi-Fi	利用者	宿泊訪問者
補助金	適用なし	料金プラン	0円プラン
Eneliver Cloud	あり	デジタル課金	あり
運営開始時期	2023年7月	電力契約	既存電力会社の範囲で選択
備考	Eneliverに決めた理由 ・ベンションの利用者向けに充電サービスの提供を検討していましたところ、エネリバーアプリの機能や充電器のデザインが気に入った ・料金を安くすることも安心で選ぶ点に魅力を感じた		

- ①自社プロダクトの高い機能性とコスト競争力
- ②住宅向けを中心とした EV充電 × 太陽光 × 蓄電池 × EMS の統合提案力
- ③全国の工事店・販売店ネットワーク



Eneliverと共にエネルギーインフラに革新をもたらす ビジネスパートナーを募集しています！

【販売パートナー】

Eneliverの提供するEV充電・太陽光・蓄電池といったサービスの販売をサポートしていただけるパートナーを募集しています。

「紹介のみ」「契約締結まで」など、ご対応いただける内容に応じたプランをご用意しています。住宅関連事業者・リフォーム会社・量販店・ECショップなど、全国の法人・個人を問わず歓迎します。

【施工パートナー】

EV充電器・太陽光・蓄電池の需要拡大に伴い、設置・施工を請け負っていただくパートナーを募集しています。全国の各エリア（地域密着も歓迎）において、戸建住宅、集合住宅、事務所・工場、商業施設・公共施設などの施工にご協力をお願いいたします。販売支援も歓迎します。





エネルギーと暮らす未来